令和7年度 京都大学大学院人間•環境学研究科公開講座

長とはなどで

アート、人の営み、風景――あなたはどんなときに「美しい」 と感じますか?

この講座では、古代から現代まで人々を魅了してきた「美」 について、美をめぐる哲学や数学、ガラスや石、光といった 物質の美にも目を向けながら、分野を越えて語り合い、考え ていきます。

いつもの景色が少し違って見えてくるかもしれません。 あなたも一緒に、「美」を探してみませんか?



13:30~13:40

人間・環境学研究科 副研究科長 佐藤 義之

セッション1 -

13:40~15:10

美学にとって美とはなにか

【講演】

講演者 人間・環境学研究科 教授 武田 审也 【パネルディスカッション】

コメンテーター 人間・環境学研究科 教授 安部 浩

コメンテーター 人間・環境学研究科 教授 木坂 正史

セッション2 -

- 15:30~17:00

材料化学はこんなに面白い~光り物に魅せられて~ 【講演】

講演者 人間・環境学研究科 教授 田部 勢津久 【パネルディスカッション】

コメンテーター 人間・環境学研究科 教授 中嶋 節子 コメンテーター 人間・環境学研究科 教授 小木曽 哲

令和7年

8月7日母

13時30分~17時00分

場所

人間:環境学研究科棟地階大講義室

人間:環境学研究科教授岩谷彩子

対面のみで行います。但し、やむをえない事情により中止する場合があります。その際は公開講座ホームページにてお知らせします。 受講資格・受講料/どなたでも無料でご参加いただけます。

申込方法/郵便はがき、ファックス、Eメール、公開講座 HPの Google フォームのいずれかにより、以下の情報についてお知らせください。

・連絡先(郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、E-mail アドレス)

申 込 先/〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学大学院人間・環境学研究科 総務掛 宛 Fax: 075-753-2957

E-mail: 110openlecture@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp(件名に「公開講座申込」とご記入ください。)

申込締切/令和7年7月28日(月)(定員130名となり次第締め切ります)

公開講座ホームページ:https://www.h.kyoto-u.ac.jp/academic/event/open_course/



講演者

武田 宙也

(たけだ ひろなり) 専門分野/ 美学・芸術学



美学にとって美とはなにか

「美学」という言葉は、日常用語としては「~の美学」(たとえば「男の美学」)というように、おおよそ「美意識」くらいの意味で使われることが多いのではないでしょうか。ただ、学問としての美学(=エステティクス)とは、西洋に起源を持つ哲学の一分野です。明治期に日本に導入されて以来、「美の学」を意味する訳語を与えられてきたエステティクスですが、実際のところエステティクスと美の関係とはいかなるものでしょうか。エステティクスとは、はたして「美の学」なのでしょうか。

コメンテーター

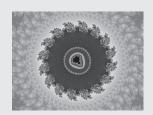
安部 浩(あべ ひろし)専門分野/哲学



コメンテーター

木坂 正史

(きさか まさし) 専門分野/ 数学・力学系理論, 特に複素力学系



講演者

田部 勢津久

(たなべ せつひさ) 専門分野/ 無機材料化学・固体光物性



材料化学はこんなに面白い ~光り物に魅せられて~

透明なガラスや結晶はその色にかかわらず大好きです。加えて自ら光る場合はもっと。レーザーやLEDは、光ファイバ情報通信や情報記録、高効率な照明に、蛍光体は温度圧力計測やバイオイメージング、画像診断にも役立っており、お世話になっていない人はいません。

コメンテーター

中嶋 節子 (なかじま せつこ)

専門分野/ 都市史・建築史・ 風景論



コメンテーター

小木曽 哲

(こぎそ てつ) 専門分野/ 岩石学・固体地球化学





タクシー: JR京都駅から約30分

市バス:230円

交通機関:乗車地	市バス系統	経由・行き先	下車地
J R:京都駅前	D2乗り場から206系統	祇園・北大路バスターミナル	
阪 急:四条河原町	201系統	祇園·百万遍	
京阪:四条京阪前	31系統	高野·岩倉	近衛通
地下鉄:烏丸今出川	201系統	百万遍・祗園	
京 阪:出町柳駅前	201 未税	日刀煙・瓜園	
京 阪:神宮丸太町	当駅下車北東へ徒歩約20分		